

**第2次諫早市総合計画策定のための
まちづくり市民ワークショップ結果報告書**

平成26年12月

諫 早 市

「まちづくり市民ワークショップ」の概要

(1) 目的

諫早市における「ワークショップ」は、第2次諫早市総合計画のビジョン作成に向けて、市民の描く将来像や基本目標等を導き出すことを目的に実施。

(2) 参加対象・抽出法等

| 項目 | 内容 |
|------|---|
| 参加対象 | 15歳以上で市内に在住、在勤、在学者でまちづくりに関心のある市民40人 |
| 抽出法 | アンケート調査回答による応募者及び市報・ホームページによる応募者総数から、地域性及び年齢性を考慮し、無作為抽出 |
| 開催方法 | 第1回 ワールド・カフェ形式 第2回 ワークショップ形式 |
| 実施日 | 第1回 平成26年11月16日(日) 第2回 平成26年12月14日(日) |
| 参加実績 | 第1回 30名 第2回 23名 |

※ワールドカフェ

- ・・・1995年に開発・提唱された対話の手法。話し合いたいテーマを設定し、そのテーマについて自由にカフェでリラックスして話すかのように、会場には音楽が流され、茶菓子等が並べられるなど、和やかな憩いの場という雰囲気を出すことにより、アイデアを出し合うことができ、様々な分野で活用されている。

※ワークショップ

- ・・・参加者が共同作業の中で知恵を出し合い、手を動かしてある成果を創造する集まりのこと。普通の会議では、議長が議事を進行し、参加者が意見を述べて、多数決を取ってという風に進行するが、「ワークショップ」では、すべての参加者が自由な雰囲気の中で意見を出し、まとめあげることが目標としている。

(3) 実施内容

グループに分かれて2つの形式で実施した。第1回では、グループ内で自由に意見を出し、それを整理する形でまちづくりに活かすべき特性と課題、将来像を検討した。

第2回では、諫早市の「伸ばすべきところ」、「変えたいところ」、「やるべきこと」を検討し、最終的にはそれらやることによって、どんなまちになるか、どんなまちにしたいかを「めざす方向」として導き出した。

伸ばすところ

変えたいところ

やるべきこと

観光

名水百選に選ばれている高来町の水を伸ばしたい

◎本野温泉街の活性化

自然が豊かである。子ども達が遊べる場所がある（干拓の里、子どもの城、月の丘公園、運動公園、ふれあい公園、多良見の公園

ホテルの名所 諫早全体の川がキレイになれば川で多くのホテルを見物できる。

ひがん花の景観がすごい もっとアピールする（湯野尾町）

高峰高原（公園）をもっと利用しやすく（案内版）（遊具をもっと設置）

諫早の良い所を絵（写真）入りの標識を立ててPRしてほしい

温泉地をPRしてほしい！

教育・文化

各地域の行事 少しずつ変化を加えながら活性化して欲しい。幼児から高齢者まで参加できるように！ 交流の場

図書館等を更に増やす

公民館講座がたくさんあり楽しめるが

レジャー

海・山・川の遊び場
・海水浴
・キャンプ場

・サッカー
V フェーレンのホームとして

農産物

農産物のブランド化
（有機・無農薬）

幻のそばをPRしてほしい

商業

商店街
（大型ショッピングモールや映画館が欲しい）

買い物する所がない

PR

今諫早市のどこがどのように変わっているのか、また変わっていくのかというシナリオが市民の末端まで届いていない

交通

・道路整備（2車線化）
・本野地区

公共交通機関が少ない

循環バスを運行してほしい

大村～諫早間にJRの駅を作ってもらいたい

環境

川の汚れ（ゴミ・雑草）

レジャー

若者の娯楽が少ない

各地区の夏まつりへ補助金を出してもらい地域を盛り上げる

教育

教育 ☆小さい時から英語に触れる所を作って欲しい。英会話教室は仕事で送り迎えが出来ないので学校の方でできれば ☆中学校でいろんな仕事について勉強し将来就きたい仕事について考えてほしい

小学校の中に教室に入れない子供がいる場所がない学校があるので作って欲しい 校長先生の考え方1つみただ

教育機関（大学等）が少ない

産業・雇用

若者が定住する様、町作り
1. 本社企業の誘致

低所得 県民所得が低い

雇用がない 業種が少ない 医療や介護ばかりでは...

JR 諫早駅にできるビルディングに大きい資本の商業施設（イオングループ等）地元商店街の店映画館等を誘致する

大企業を誘致する 税を安く等市にPRを含め努力してもらう

公共交通機関のバリアフリー化

他地域から人が来る教育機関（国際的に）専門学部等を考える

観光地の名所の表示（標識）を提示する

めざす方向

今いる若者や他の地域からも来て定住してもらえるような魅力的な町づくり

伸ばすところ 変えたいところ やるべきこと

人

- 市街地から人を呼び込む (人口)
- 観光客数増加
- 仲間を多く作る (野菜作り)
- 人々が交流する場を増やす
- 町内に古民家が多くある どう生かすか

スポーツ

- 老若男女スポーツ大会に出場して健康な体を作る
- 体育施設
- スポーツ広場が少ない!!昔とすれば人の集まりが少ない もっと広げたい

健康

- 元気な子供
- メタボ (特定健診)
- 老人 障害者 フォロー

イベント

- ・商店街
- ・イルミネーション
- イベントの増加
- ・のんのこ
- ・季節のイベント

教育

- 小4 教育
- 川の水質調査
- 合唱等

安全

- 少年の犯罪防止に力を注ぐ
- 安全

その他

- 境川を市の河に変えたい (県⇒市に)
- 特色がある町づくり
- 若者の礼儀
- 外国人受け入れ増加
- ショッピングモールの充実
- 福祉の充実

政治

- 市長が出る政治
- 諫早市を外部から見ている人の意見を大いに聞く
- 各人が本人の意見を言わない もっと意思表示を

交通

- 狭い道を無くす
- 電車の本数 バス等 交通機関の充実
- 交通渋滞解消

政治

- 1人1人が意見を出す
- いろんな世代での話し合いの場
- 政治が動く 議員の活発な活動

町づくり

- 人口の減少に歯止めを
- ショッピングモールを造る
- 店舗拡大 雇用の充実

インフラの充実

- 道路をもっと進める道作り
- 上下水道の100%整備を
- 河々をもっときれいにする

めざす方向

定住したい町!! ~コミュニティの充実~

伸ばすところ 変えたいところ やるべきこと

人・コミュニケーション

- 人とのつながり
- 昔からのとなり近所のコミュニケーション
- 地域の人のつながり
- 都会にない親しみのある町

施設・イベント

- スポーツ施設
- 諫早市を走るハーフマラソン大会
- スポーツイベント
- スポーツイベントの充実 (Jリーグとか)

地元特産物

- 農産物のブランド
- 特徴ある農・海産物のPR
- 特産品や地元の特産物
- うなぎ、郷土料理など、かき、みかん、ニンジン、etc
- 地産地消

自然

- ゆっくりとした時間
- ゆっくりできる
- 都会と比べて自然が豊富
- 豊かな自然
- 諫早の良い所産物、観光、みやげ、風景

大学・若者

- 大学の充実
- 大学の誘致
- 若い人たちが定住できるように大学の誘致
- 若者が集まるようにしたい

人・コミュニティ

- 地元と新住民との交流
- 世代間の交流が少ない
- 世代間の交流
- 人口減

文化

- 映画館などの文化施設が少ないので文化的イベントを増やす
- 子どもの文化体験を増やす (子どもがあそんでいない)

産業誘致

- 産業 (企業) の誘致
- 産業の誘致

交通

- 道路・交通網の充実
- 公共交通機関の整備
- 駅周辺の充実
- 新幹線開通における新たな街並み作り
- 駐車場を増やしたい
- 諫早市の案内板又、駐車場の場所、地図の設置
- 循環バス

町の活性化

- イベントに慣れる
- 地元オリジナルのイベントをしたい。例えば 諫早一周マラソンなど
- 市民主体のイベント
- 商店街がにぎやかになってほしい
- 大型店舗が来ないように地元の店舗をよくする
- 大型ショッピングモール等の施設

情報

- 情報の提供
- 外国人にもわかりやすい情報
- 市役所の屋上に情報伝言板が (モニター) あれば皆さんに伝わると思う

やるべきこと

- 文化事業の充実
- いさはやの歴史を知っている人を探してほしい
- 堤防道路の利用を考えてほしい 例えば諫早一周マラソンなど
- リーダーの発掘・要請 特に若者の参加に期待
- 子供からお年寄りまで安心して住める街づくり (コミュニケーション) (医療の充実)

- 市民のかかわり (市民の交流)
- 市民と行政の協働
- 雇用の場の確保
- 農水産物や加工品のブランド化 あらたな製品をつくる
- 危険個所の把握 災害に対しての情報手段 (メール・ニュース・マイク放送)

- みんなで作る地域福祉の充実
- アーケード街のもりあげ
- 中心街 (町の顔) の活性化
- 諫早市のPR活動 特産物・観光 グルメなど
- 各種イベントの開催 スポーツ・芸能・etc
- 若者の行事の参加 積極的に出来る様にする

- 小学校などの空き教室の利用
- 公共施設にフリーな空間を作る
- 商店街にコミュニティカフェを作る
- 道の駅みたいなものを作ってほしい
- 喫茶店を増やしてほしい
- 駐車場を増やして来やすいようにする

文化

- 親しみのある言葉 (方言)
- 昔ながらの文化・芸能の伝承
- 地域のおまつり

- 諫早の歴史を知ってほしい (諫早市歴史資料館)

子育て

- 子育ての支援
- 子育てしやすい街 保育施設の充実

雇用

- 働く場を増やしたい
- 働く場が少ない

市民主体

- 市民が活動しやすい場が少ない町に (市民活動センターみたいな)

めざす方向

- 安心して暮らせる町
- 子どもがいいきいきと自分らしくいられる町
- 子供からお年寄りまで、笑顔で生活できる諫早
- 諫早で生まれ 諫早で育ち 諫早で一生涯住んで仕事ができる

- 世代間問わず安心して暮らせる諫早
- 安心安全な豊かないさはや
- 安心して子育てができる町

めざす方向

市民が主体となって 子供から高齢者が 安心してくらせる町諫早

- 自分のやりたいことを実現できる町
- 人が集まりやすい町
- 自然な環境いっぱい文化も優れた知的ないさはやのまち

- 安心して暮らせる町
- 子どもがいいきいきと自分らしくいられる町
- 子供からお年寄りまで、笑顔で生活できる諫早
- 諫早で生まれ 諫早で育ち 諫早で一生涯住んで仕事ができる

伸ばすところ

特産品

- 牡蠣がおいしい
- うなぎ
- 飯盛のジャガイモ
- 諫早おこし
- みかんが有名

環境

- 自然がある
- 自然が多い
- 子どもの遊び場がある
- 親子で遊べる場所
- 白き岬 (コスモス)
- 大学がある (学生が集まる)
- 高校が多い
- 商店街の活性化
- 町づくりへの参加
- ドライブインや喫茶店を増やしたい
- 諫早駅前

交通

- 便利な高速インターチェンジ
- 湾岸道路の使い道
- マイクロバスの利用 (路線化)
- バスの本数

雇用

- ソニー (大企業) がある
- 仕事をする場所

イベント

- のんのこ祭り
- 川祭り
- つつじ祭り
- あかりファンタジア
- 芸能人が多い

変えたいところ

アーケード

- アーケードに人がいない
- アーケードに学生が少ない
- 商店街がいつも閑散としている
- 駅前商店街を活性化すること
- 市外の人が多い

施設・企業

- 遊園地が少ない
- 学校のグラウンド位の多目的が各地に広場が欲しい
- 企業が少ない
- スタバ欲しい
- 若い人が遊ぶ所がない
- 広い公園がない
- 大型店舗がない
- ROUND 1 (あそぶところ) 作ってほしい

土地利用

- あれた土地を利用する
- 調整区域
- 道路の交差点を広くしたい
- 諫早は基本通り道
- 人口減少

やるべきこと

- 企業誘致
- 情報の発信
- ウエスレヤン大学へ留学生を増やす
- 子どもの医療費を無料へ 13才まで
- 新企業へ税金の緩和
- 市民全員がイベント参加
- アーティストのライブを開催して人を集める
- テーマパークをつくる
- 若者が子育てしやすい環境 (家を安くで提供や助成金など)
- IPod やパソコンの講習会を行って、情報発信を市民ができるようになる
- スポーツ施設の充実

めざす方向

- 人にやさしい町づくり、育てやすい町
- 生き甲斐のある街
- 行きたい!! 住みたい!! 諫早
- 子育て支援が充実した 永住したい街
- 帰って来なくなる街 諫早
- 安心して生活ができる 諫早

人が集まる、生き甲斐のある街 諫早!